

春の火災予防運動



飲食店からの火災を防止しましょう！

飲食店火災の出火原因の多くは「こんろ」によるものです。飲食店従業員の皆さんは、火気設備使用中は、絶対に目を離さない、設備の適正な操作をするといった、基本的な火災予防対策を徹底してください。



過熱発火に注意！



こんろ周りの物品に注意！



避難経路を確保しましょう！

万が一の火災の際に、避難経路となる階段や、廊下に避難の支障となる物が置かれていると、すぐに避難できず、延焼が拡大し、炎や煙にまかれて命を落とす危険が高まります。

建物を管理している皆さんは、今一度、階段や廊下などの避難経路の維持管理を徹底してください。



消防設備の管理を徹底しましょう！

火災を知らせる自動火災報知設備や、避難口を示す誘導灯が故障していると、火災の際に逃げ遅れの発生や、逃げ道を見失う可能性が高まります。

建物を管理している皆さんは、定期的に消防設備を点検し、維持管理を徹底してください。



自主チェックシート

店舗・事業所等に火災危険がないか点検しましょう。

テナント：

代表者：

連絡先：

火災危険		点検内容	チェック
火 気 設 備	・ こんろに火をつけたまま放置し、発火する。 ・ こんろ周りの物に燃え移る。 ・ こんろ周りの油汚れなどに引火する。 ・ こんろの熱で壁内が燃える。	火をつけたまま接客などを行い、その場を離れていないか。	
		厨房設備・ガスこんろ等の周囲に燃えやすい物が置かれていないか。	
		天蓋、グリスフィルターは清掃し、油汚れなどが付着していないか。	
		こんろの火が壁に接触していないか。	
電 気 設 備	・ 電源コードのショート（短絡）や過熱により出火する。 ・ トラッキングや接触不良によりコンセントから出火する。	電気コードを物の下敷きにしていないか。	
		電気コードを束ねたまま使用していないか。	
		コンセントやプラグにほこりが溜まっていないか。	
避 難 経 路 ・ 施 設	・ 共用廊下、階段などの避難経路に物が置かれていることにより、火災時に避難が困難になる。 ・ 防火戸や防火シャッターが正常に作動しないことにより、防火戸等が閉まらず、火災の際に被害が拡大する。	避難経路となる共用廊下、階段に物が置かれていないか。	
		防火戸や防火シャッターに閉鎖障害となる物が置かれていないか。 ドアストッパー等が取り付けられていないか。	
消 防 用 設 備	・ 消防設備の前に物が置かれ、設備がすぐに使用できない。 ・ 消防設備が正常に作動せず、火災が拡大する。	消火器、屋内消火栓設備等の付近に障害となる物を置いていないか。	
		故障している消防設備はないか。	
建 物	・ 燃えやすい物が放置され、放火される。	建物周囲、階段、廊下などに燃えやすい物を放置していないか。	

※ 火災の実験映像は、右記二次元コードからご確認いただけます。



【お問合せ先】

札幌市中央消防署予防課 札幌市中央区南4条西10丁目 Tel 011-215-2120